

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2024年9月18日

施設名:宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

当院における皮下埋め込み型中心静脈ポート造設に関する検討

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2025年4月

【試料・情報の利用目的・方法】

<目的>

皮膚の下に埋め込む形で薬や点滴を投与するためのチューブを「皮下埋め込み型静脈ポート(以下、CVポート)」と言います。CVポートをつけることで血管の細いなどの特徴のある人でも複数回刺し直すような苦痛はなくなります。また、整容性(手術をした後の見た目がよい・目立たないか)に優れており、長い期間身体につけることができる利点があります。しかし、昨今はCVポートをつけた後に合併症の報告がよく見られるようになりました。そこで今回、坂総合病院におけるCVポートをつけた患者さんにその後合併症がみられるか、合併症の種類を調べることで、CVポートをつけることの安全性を明らかにしたいと考えています。

<方法>

診療情報を元に行う後方視的検討(過去に取得したデータや既存の情報を使用して、過去の情報や現象を分析すること)を行います。

【研究対象者】

2013年1月から2024年3月までに当院でCVポートを造設した患者
(すべて坂総合病院手術室で実施した症例)

【研究に用いる試料・情報】

<患者因子>性別、年齢、原疾患、併存症、血中アルブミン値

<手術因子>造設目的、手術時間、手術(造設)部位

<ポート合併症>合併症の有無、合併症の内容、抜去・再手術の有無

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する質問等ありましたら、病院の診療時間内に以下の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。（その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。）

○研究代表施設・研究代表者

研究内容に関する問い合わせの窓口

試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

機 関 名：公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

機関の長 氏名：富山 陽介

研究代表者：盛口 佳宏(坂総合病院 外科 診療科長)

連 絡 先：022-365-5175(代)

平日 9:00 ~ 16:30、土曜 9:00 ~ 12:30

(診療時間内での問い合わせにご協力願います。)